

令和元年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：財務課

担当名：埋蔵文化財担当・財産管理担当

内線：6989

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B60	文化財収蔵施設収蔵庫増設事業費			一般会計	教育費	社会教育費	社会教育施設費	文化財収蔵庫建設費	
事業期間	令和元年度～ 令和2年度	根拠法	文化財保護法				宣言項目 分野施策	061349 文化芸術の振興	
1 事業概要	郷土の成り立ちを後世に伝える貴重な歴史資料である埋蔵文化財の収蔵スペースを増設し、適切に保存管理するとともに、県民が埋蔵文化財に慣れ親しむ機会を創出する。 (1) 文化財収蔵庫増設事業費 △20,581千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減			5 事業説明 (1) 事業内容 ア 第2収蔵庫改修 22,752千円 既存の第2収蔵庫内に温湿度管理のできる保管庫を増設する改修工事の設計を行う。 イ プレハブ収蔵庫建設 139,489千円 文化財収蔵施設の敷地内にプレハブ収蔵庫を新設する。 ウ 未利用財産整備 1,000千円 未利用財産の再利用に係る施設整備を行う。 エ 出土品取扱基準見直し 374千円 出土品取扱基準見直しのための調査を行う。 (2) 事業計画 ア 令和元年度 163,615千円 第2収蔵庫改修設計、プレハブ収蔵庫新設、未利用財産整備、出土品取扱基準見直し イ 令和2年度 211,752千円 第2収蔵庫改修工事 (3) 事業効果 ア 埋蔵文化財の適切な保存管理 埋蔵文化財の収蔵スペースを増設することにより、適切な保存管理が実現する。 イ 埋蔵文化財の活用と魅力発信 埋蔵文化財を収蔵展示できるスペースを増設し、県民が実物により触れ合える環境を創出することにより、埋蔵文化財の魅力発信につなげる。 (4) 補正予算の概要 ア 第2収蔵庫改修：委託料が見込みを下回ったこと等による減 イ プレハブ収蔵庫建設：工事請負費が見込みを下回ったこと等による減 ウ 未利用財産整備：節約による減 エ 出土品取扱基準見直し：節約による減					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況	地域活性化事業債(112,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員	9,500千円×1人=9,500千円								
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額
決定額	△20,581	県 債						△1,581	143,034
現計額	163,615		143,000					20,615	